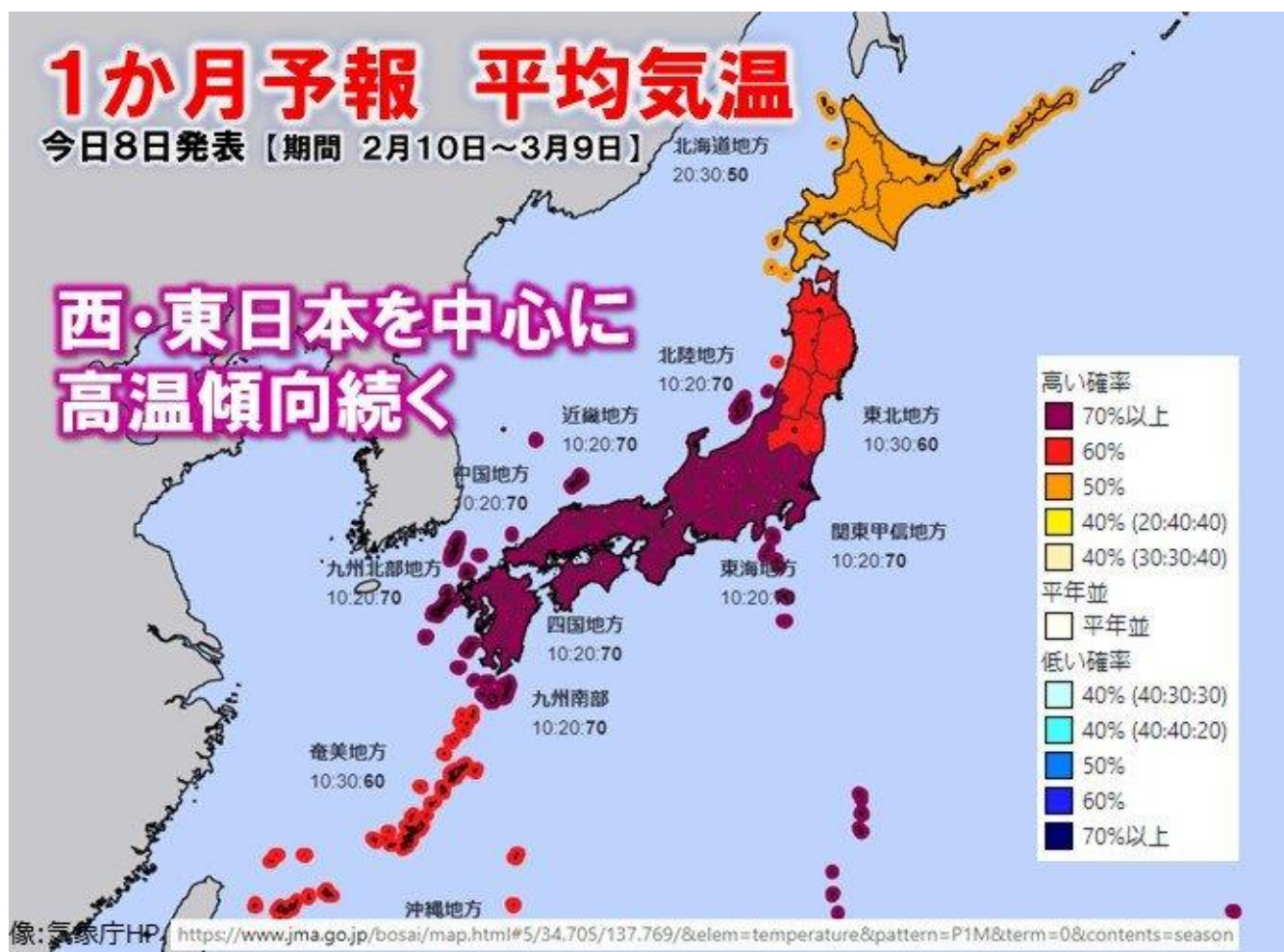
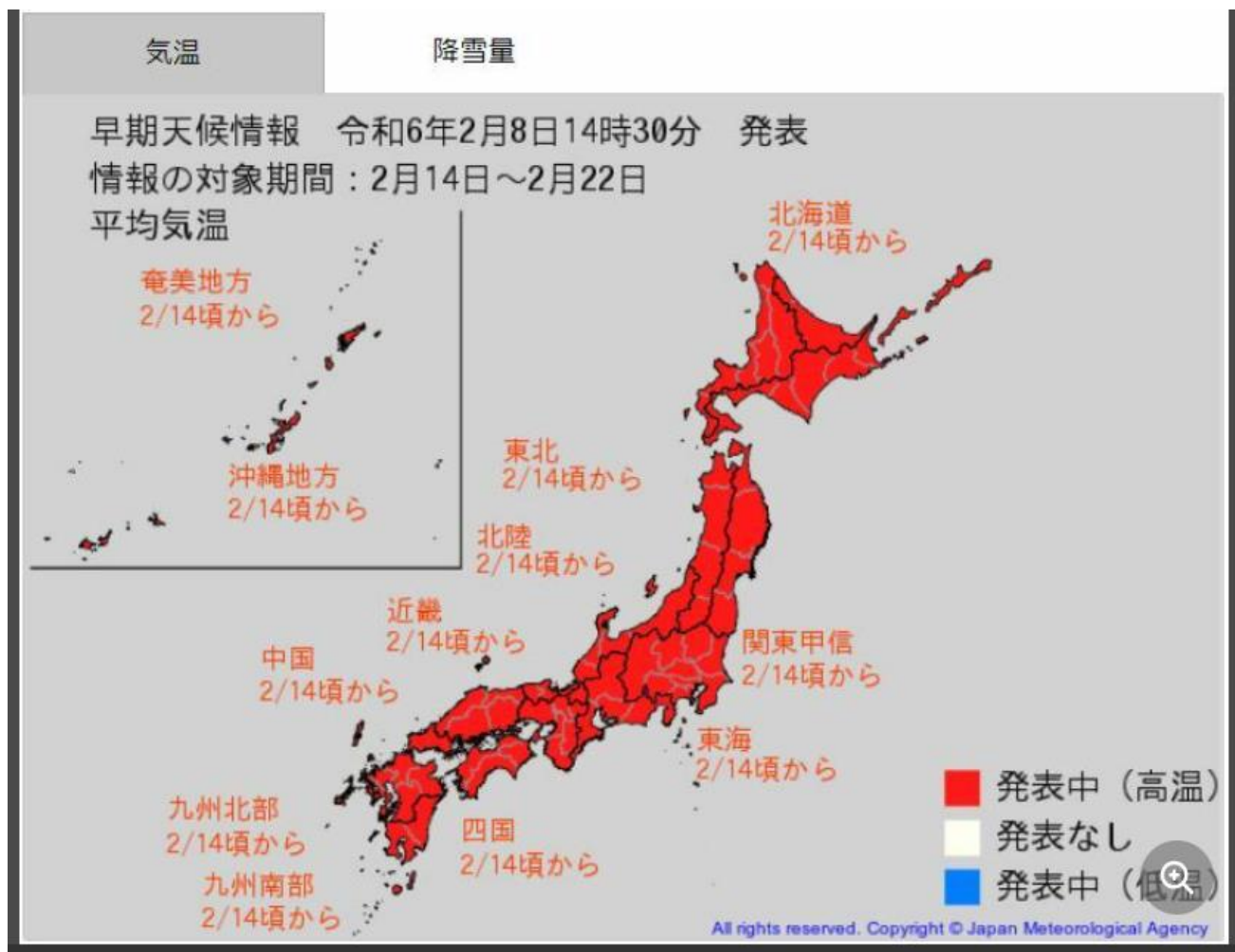


1か月 急加速で本格的な春へ
2月14日頃～全国的にかなりの高温 桜開花早まるか



気象庁は今日8日、この先の1か月予報を発表。
気温は全国的に平年より高く、本格的な春の訪れが早まりそうです。全国対象に「高温に関する早期天候情報」が発表され、2月14日頃～「かなりの高温」に。3月に入っても気温が高いことから、桜の開花が早まりそうです。

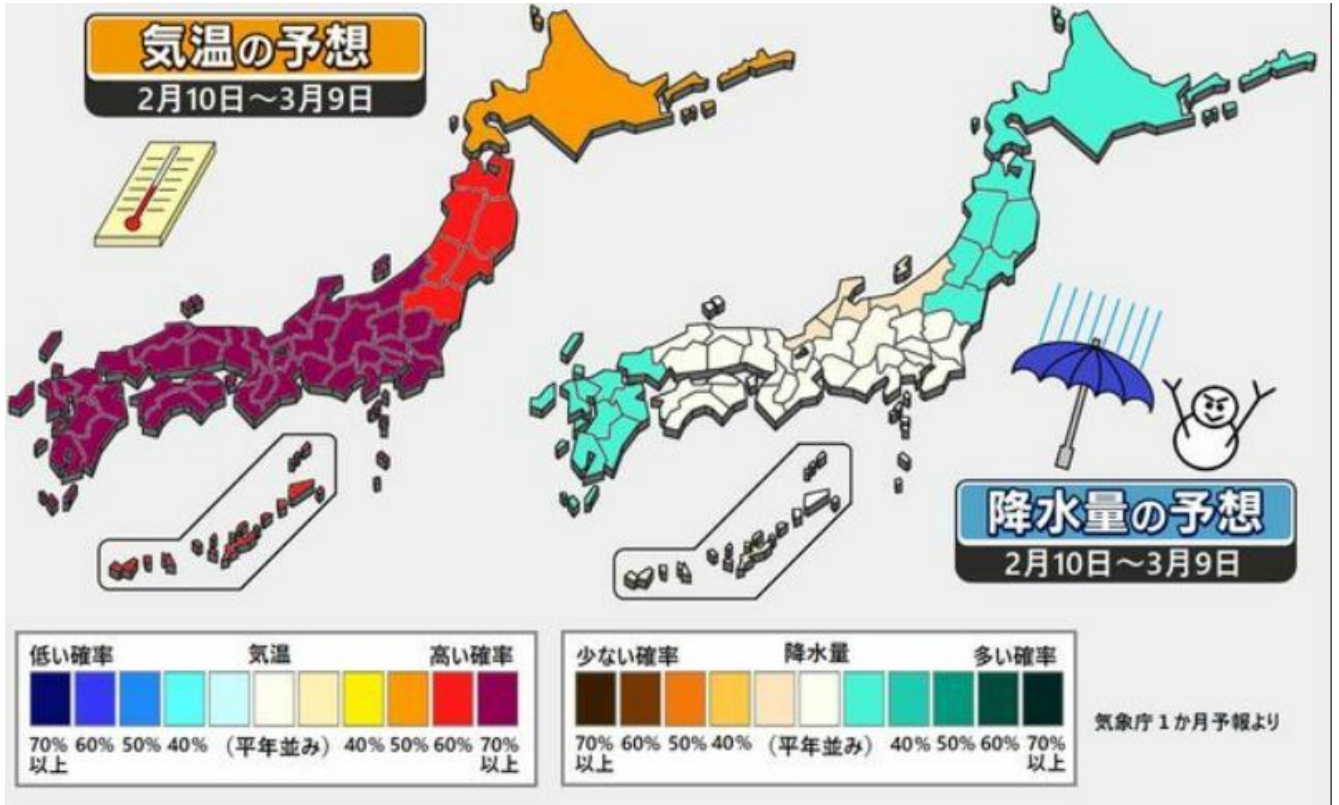
10年に一度レベル「かなりの高温」の
バレンタインになる可能性
全国各地に2月14日頃から
「高温に関する早期天候情報」 気象庁発表



今年のバレンタインは10年に一度レベルの暖かさになりそうです。

気象庁は8日午後、全国各地に「高温に関する早期天候情報」を発表しました。14日は東京でも最高気温が19度予想となるなど、来週以降は全国で気温が大幅に上がりそうです。

【1か月予報】 2月中頃は春本番の暖かさに



寒気の影響を受けにくいため、向こう1か月の気温は、全国の広範囲で平年より高くなるでしょう。特に、2月中頃には、東日本、西日本、奄美・沖縄で、気温が平年と比較してかなり高くなるとみられます。西日本から関東では、スギ花粉が飛び始め、3月にかけて、花粉数が急増するでしょう。